

匿名化・提供システムのシステム環境

匿名化・提供システムのソフトウェアは以下に示す保険者、支払基金及び国保連合会のOS・印刷形式で動作するよう設計・開発すること。
なお、導入環境について詳細なシステム環境（スペック、製品等）については、応札希望者が担当職員に申請の上、閲覧を許可する。また、詳細なシステム環境毎に匿名化・提供システムを開発することとし、その数は7環境となる。

表. システム環境

OS	WindowsXP、WindowsVista、Windows2003server
印刷形式	PDF（※）

（※）…本仕様書別紙7「帳票一覧」に定めている処理結果のレポートを印刷する。
また、PDFのバージョンについてはWindowsのバージョンによる影響を最小限に抑えるよう、方式設計時に指定すること。